

第 63 回パグウォッシュ会議世界大会及び 広島県主催イベントの開催について

（被爆・終戦 80 年「世界のリーダーが集い、未来と平和を語るプロジェクト」）

1 要旨

核兵器廃絶などに取り組む世界の科学者が集う「第 63 回パグウォッシュ会議世界大会」の開催を、広島市と連携して支援する。また、会議に参加する世界トップレベルの科学者をパネリストに迎え、広島県主催の公開イベントを開催する。

2 現状・背景

科学的見地に基づく、核兵器廃絶に向けた力強い発信を行う機会となるため、広島市と連携してこの会議を支援するもの。また、公開イベントの開催により、核兵器廃絶に向けた本県の取組に対する賛同拡大を目指す。

【参考】パグウォッシュ会議について

昭和 32 年（1957 年）以来、核兵器廃絶をはじめとする科学と社会の諸問題と取り組んできた、世界の科学者の集う組織。平成 7 年（1995 年）にノーベル平和賞受賞。1～2 年に 1 度実施される世界大会では、世界のオピニオンリーダー、研究者が集まり、核兵器と戦争の廃絶について議論・発信している。

3 第 63 回パグウォッシュ会議世界大会について

(1) 開催期間

令和 7 年 11 月 1 日（土）～11 月 5 日（水）

(2) 場所

広島国際会議場

(3) 実施主体

第 63 回パグウォッシュ会議世界大会組織委員会及び世界パグウォッシュ会議

(4) メインテーマ

被爆 80 年—今こそ、対話、平和、核軍縮のとき

(5) 内容

別紙日程のとおり

4 広島県主催イベントについて

(1) 開催日

令和 7 年 11 月 5 日（水）17:00～18:30

(2) 場所

広島国際会議場 ダリア（広島市中区中島町 1－5）、オンライン配信（日英同時通訳）

(3) 実施主体

広島県・へいわ創造機構ひろしま（HOPe）

(4) テーマ

核抑止からの脱却を目指して（仮題）

核兵器を巡る国際情勢は極めて厳しい状況となる中、核抑止が失敗したら何が起こるのかなど、核兵器保有国とその同盟国が、安全保障の基盤として依存する核抑止力に内在する課題について検証したうえで、どうすれば核抑止に頼らない安全保障システムが構築できるのかについて、できるだけ具体的に考えていく。

(5) 登壇者：

○湯崎 英彦 広島県知事

○Dr. Frank N. von Hippel フランク・フォン・ヒッペル博士

(プリンストン大学 科学とグローバルセキュリティプログラム名誉教授)

○Dr. Ana Maria Cetto Kramis アナ・マリア・セト・クラミス博士

(国際原子力機関 (IAEA) 元副事務局長、メキシコ国立自治大学 物理研究所 特別研究教授)

○中村桂子 氏 (モデレーター) (長崎大学核兵器廃絶研究センター (RECNA) 准教授)

5 予算 (単県)

10,000 千円 (開催支援のため県・広島市が同額を負担)

6 参考

被爆・終戦 80 年特設ウェブサイト

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/peace80/hope-pugwash.html>

第63回パグウォッシュ会議世界大会
被爆80年ー今こそ、対話、平和、核軍縮のとき
広島 2025年11月1日～5日

※国際学生・若手パグウォッシュ会議が、10月30日（木）～31日（金）に開催される予定。

11月1日（土）	
9:30～10:00	映面上映「ヒロシマ・母たちの祈り」 理事会メンバーによる慰霊碑への献花
10:00～12:00	広島平和記念資料館訪問
13:30～14:30	開会式 歓迎挨拶 【公開】
14:30～16:00	被爆者・市民との対話 【公開】
16:30～18:00	全体会議：広島と長崎から80年ー核兵器廃絶に向けて 【公開】
18:00～18:40	映面上映「黒い雨」

11月2日（日）	
9:00～ 9:10	第6回シモンズシンポジウム：軍縮と核リスク
9:10～10:40	全体会議：核削減の緊急性 【公開】
11:00～12:30	全体会議：核軍縮のための実践的なステップと手段 【公開】
13:30～14:00	特別講演： I A E Aの役割 【公開】
14:00～14:15	会長挨拶（フセイン・アル・シャフリスターニ）
14:15～14:45	事務総長報告（カレン・ホールバーグ）
15:00～16:30	作業部会パラレルセッション
17:30～18:30	作業部会パラレルセッション
18:30～19:00	映画とディスカッション
20:00～21:30	福島に関するブリーフィング

11月3日（月）	
9:00～10:30	全体会議：ヨーロッパ安全保障構造の未来
11:00～12:30	全体会議：変化する環境における中東安全保障の再考：課題と機会
13:30～15:00	全体会議：北東アジアにおける緊張の回避と安定への取組
15:30～18:00	作業部会パラレルセッション
18:00～19:30	ガザ情勢に関するブリーフィングと討論
20:45～21:45	国際パグウォッシュ、各国パグウォッシュグループ、 国際学生・若手パグウォッシュ間の対話

11月4日（火）	
9:00～11:00	作業部会パラレルセッション
11:30～12:30	ドロシー・ホジキンレクチャー：核戦争の影響 【公開】
13:30～15:00	全体会議：破壊的技術と核兵器 【公開】
15:00～18:30	エクスカーション
19:30～21:00	晚餐会

11月5日（水）	
9:00～10:30	全体会議：パグウォッシュの活動と戦争放棄 【公開】
11:00～12:30	全体会議：核の脅威削減への科学者の役割 【公開】
13:30～14:30	作業部会報告、国際学生・若手パグウォッシュ会議報告
14:30～15:00	閉会式：「広島宣言」

【作業部会】

作業グループ1：核軍縮と軍備管理の未来
作業グループ2：核エネルギーと不拡散
作業グループ3：アジア太平洋と核兵器

作業グループ4：中東の紛争と大量破壊兵器
作業グループ5：ヨーロッパの安全保障
作業グループ6：新技術と紛争への影響